



おもてなしの郷ウイル通信

平成 27 年 2 月号

いつもご利用ありがとうございます。

梅のつぼみがほころぶ季節となり、春の訪れが待ち遠しく感じます。

まだまだ寒さが厳しくて過ごしにくい日々が続いていますが、

お変わりございませんか。暖かくなるまでもう少しです。

体調に気遣ってもう一踏ん張り、この寒さを乗り切りましょう。

節分・豆まき

※2月3日に行なわれました。

紅白の紙や布で作った豆を職員扮する鬼にめがけて投げてもらいました。皆で楽しくいっぱい投げて
鬼は外！福は内！
鬼も降参！
今年も無病息災！
良い事ありますように！



赤鬼



なぜ、節分に豆まきをするのでしょうか？

昔、京都に鬼が出て、みんなを困らせていました。その時に、神様からのお告げで、豆を鬼の目に投げて、退治したという話があります。

(鬼=魔)

(魔(ま)を滅(め)つする)という言葉から、その年が無病息災で過ごせるようにと、豆を撒くようになりました。

※3月の行事予定
お誕生会
お雛祭り



ウイル名塚おもてなしの郷
小規模多機能ホーム ウイル
浜松市中区名塚 17-1
TEL: 589-3344 FAX: 468-5115

2015/2/15 発行 名塚ウイル